

茨城大学公開特許

発明の名称	含フッ素多環芳香族化合物とその製造方法、並びに前記含フッ素多環芳香族化合物を用いる有機薄膜トランジスタ、太陽電池、電子写真感光体及び有機発光素子の製造方法
出願番号	特願2021-190716（特願2019-169266の分割）（2019.9.18）
公開番号	特開2022-33821(2022.03.02)
登録番号	特許第7045746号(2022.03.24)
学内発明者	吾郷 友宏
技術分野	ナノテクノロジー・材料・計測
発明の概要	【課題】 様々な化学構造式と特性を有する含フッ素ナフタロシアニンの新規な化合物、及び該化合物を容易に、かつ高収率で合成できる製造方法、並びに前記含フッ素ナフタロシアニンをを用いる有機薄膜トランジスタ、太陽電池、電子写真感光体及び有機発光素子の各製造方法を提供する。 【解決手段】 3環以上の共役系多環芳香族基を有し、前記共役系多環芳香族基の両末端に位置する芳香族基のオルト位の両部位がパーフルオロアルキル基で核置換された含フッ素ナフタロシアニンの含フッ素多環芳香族化合物、及び含フッ素単環芳香族化合物を中間体として使用することを特徴とする含フッ素ナフタロシアニンの含フッ素多環芳香族化合物の製造方法。
説明図	(a) (b)